

地域住宅計画(確定版)

びばいちいき
美唄地域

びばいし
美唄市

平成20年6月

計画の名称		美唄地域	
都道府県名	北海道	作成主体名	美唄市
計画期間		平成17年度～平成19年度	

地域住宅計画

計画の名称	美唄地域		
都道府県名	北海道	作成主体名	美唄市
計画期間	平成 17 年度	～	19 年度

1. 地域の住宅政策の経緯及び現況

当該地域は北海道の石狩平野のほぼ中心に位置し、かつては炭坑、現在は農業を中心産業とした地域として発展してきた市である。

本市の人口は、昭和30年の88,667人をピークに減少しており、平成12年国勢調査では総人口31,183人、総世帯数は12,437世帯、平均2.51人／世帯となっている。

また、平成12年国勢調査では65歳以上の人口が7,820人で25.1%を占め4人に1人は高齢者という状況にあり、少子高齢化が進行している。

このような状況の中で、公共賃貸住宅施策としては、シルバーハウジング60戸、高齢者向け住宅14戸などの高齢者対応住宅の供給、多様な選択が可能なように特公賃12戸、身障者用住宅、公営住宅、改良住宅の供給を行っている。当市では、平成16年度に公共賃貸住宅ストック総合活用計画を策定し、既存ストックの多様な活用と的確な供給を図り、住宅マスタープランが掲げる「活力を育む豊かな住文化づくり」という基本理念の実現に向け、公営住宅施策を着実に進めることとしている。

今後は、民間住宅施策として、中心市街地活性化基本計画と連携した、「まちなか居住」や住宅情報などの民間活力の活用による各種施策の検討実施を行う予定である。

2. 課題

1) 長期的な高齢化・人口減少への対応

少子高齢化、人口減少、核家族化に対応した小規模住宅の供給と一般世帯向け住宅の適切な供給

2) 公共賃貸住宅入居の高齢化への対応

少子高齢化に対応した良好な団地コミュニティの形成と住宅のバリアフリー化の促進

3) 老朽化住宅の増大への対応

公共賃貸住宅の老朽化に伴う維持管理費の増大に対応した、ストック更新のための建替及び用途廃止の促進

4) 住環境整備向上への対応

水洗化の促進

3. 計画の目標

- ・少子高齢化社会への対応を推進することにより、豊かで安全でゆとりある住まい・まちづくりを実現する。
- ・地域づくりにつながるような住環境向上を実現する

4. 目標を定量化する指標等

指 標	単 位	定 義	従前値		目標値	
				基準年度		目標年度
バリアフリー化住宅の戸数	%	バリアフリー化された公的賃貸住宅の戸数	44.10%	17	52.19%	19
水洗化率の戸数	%	水洗化された公的賃貸住宅の戸数	73.70%	17	83.65%	19
耐用年数の1／2を超過している戸数	%	耐用年数を超過している公的賃貸住宅の戸数	46.15%	17	37.45%	19

※計画期間の終了後、上記の指標を用いて評価を実施する。

5. 目標を達成するために必要な事業等の概要

(1) 基幹事業の概要

- ・住宅の整備に伴い必要となる公共施設を整備し、地域の住環境の向上を図るため、道路、公園等の整備を実施する。
- ・有為地区に更新住宅建設 1棟56戸
- ・有為地区の建替計画に伴う解体工事 122戸
- ・有為地区に道路整備・緑化・集会所
- ・上記改良住宅建設に伴う移転 78件
- ・いなほ団地の基本計画・実施計画・地盤調査

(2) 提案事業の概要

(3) その他（関連事業など）

6. 目標を達成するために必要な事業等に要する経費等

(金額の単位は百万円)

基幹事業

事業	事業主体	規模等	交付期間内 事業費
公営住宅等整備事業	美唄市	5棟17戸	1
住宅地区改良事業等	美唄市	1棟56戸	1,357
合計			1,358

提案事業

事業	細項目	事業主体	規模等	交付期間内 事業費
合計				0

(参考)関連事業

事業(例)	事業主体	規模等

※交付期間内事業費は概算事業費